

楽しい茶碗作りパート 2

素焼きがおわったら、いよいよ絵付けです。まず、自分が考えていたデザインを鉛筆で下書きをして、絵付けをしました。



私たちは、ベンガラと呉須と言う二色の色で茶碗に絵を書きました。ベンガラは赤で焼くと、黒になります。呉須は青で焼いてもそのまま青です。

絵付けの次は、ゆうやくがけです。



白いゆう薬を焼き物全体につけて、かまに入れます。ゆう薬で全体が白くなってしまいますが、焼いたあとは絵がみえてきて、白いのがきえます。ゆう薬というのは、つやをだすためのものなので、出来上がったらかつやが出て、とてもきれいです。ゆう薬をつける前にゆう薬の中に手を入れました。とても冷たかったです。

次は、本焼きです。



本焼き前



本焼き後

焼く時の温度は、1230度まであげて13時間ぐらい焼きます。
翌々日の朝でも100度くらいありました。できたてほやほやの茶碗です。
とってもあったかい(^ 0 ^)



ごはん茶わんやはし置きなどを作りました。自分たちで炊いたごはんを茶わんによそって食べました。とってもおいしかったです！

出来上がりー

(* > v 0 *)